

シリーズ～神の知恵～

2019/1/13

# 思か者

# 知恵の伴う信仰

## ○ 知恵と信仰

- ・モーセはしゅうとエトロに民を裁く知恵をもらった
- ・ギデオンはミディアンの大軍を少数精銳で倒した
- ・ダビデは、少年が巨人を倒す方法を用いた
- ・イエス様は律法学者たちに知恵で対抗された

## ○ 信仰はエンジン、知恵はハンドル

- ・知恵のない信仰は間違った方向に進みやすい
  - 「道徳的で良い人であるのにとても愚かな人を見たことがありますか?」(2日の質問)
- ・神様を信じているのか、自分を信じているのか判断するのが知恵である

# 「知恵」の反対は「愚かさ」

- 箴言は知恵ある者を教えるために、愚か者についても教えている(愚か:53・無知:35回)
  - 「いつまで／浅はかな者は浅はかであることに愛着をもち／不遜な者は不遜であることを好み／愚か者は知ることをいとうのか。」1:22
- 愚かさは知識とは無関係である
  - 学校の成績が良くても愚かな人は大勢いる!
- 私たちは誰でも簡単にすぐに愚か者になる
  - 生まれつきの罪人(神の意図と反している)
  - サタンは私たちを愚か者にしようと努力している

# 不遜な者(1／8)

## ○ 特徴

- ・誰の権威の下にも身を置くことを嫌う高慢さ
- ・知ったかぶりをして、すべての間違いを暴く
- ・世間的には賢く、非常に教養のあるものとして多くの人の目に映っている

## ○ 不遜になりやすい時代

- ・すべての価値を否定する『ポストモダン』の時代
- ・日常的に嘲ったり非難したりするインターネット
- ・“すべてのことを批判的に見ることは見ないのと同じこと”(C.S.レイス)

# 浅はかな者(1／9)

## ○ 特徴

- 知的に怠惰であり、物事を熟考し考え抜くことを好まない
- 騙されやすく、操られやすい(うまい話に弱い)
- 自分の行動に承認を必要とし過ぎる

## ○ 教養とは無関係

- 「この世が評価するところの 教養が無くても賢明でいることができます。そして教養があり、つまり裕福で人脈 があり教育も受けていても、浅はかでありえるのです。」

# がんこ者(1／10)

## ○ 特徴

- ・自分の考えを曲げない
- ・自分では賢明であると思っていて学ぼうとしない
- ・間違いを訂正されることを嫌う

## ○ ジェローム・ケイガン(児童心理学者)

- ・生まれつき困難に対応する3つの気質を持つ
  - 不安と逃避・恐れず立ち向かう・楽観的に立ち回る
- ・指導がなければ気質が支配する＜**頑固だから!**
- 「賢くなるには、臆病者はより勇敢になることを、大胆な者はより注意深く、常に陽気な者はより思慮深くなることを学ばなければならない」

# トラブルメーカー(1／11)

## ○ 特徴

- ・「心に暴言を隠し、悪を耕し／絶えずいさかいを起こさせる者」6:14
- ・小さなミスや過ちを見過ごさず、抗議して不平を言う必要性を常に感じている>クレーマー

## ○ やり方

- ・悪意を持って話の一部を省略したり、部分的な真実を使ったり、当てつけたりする

## ○ 主が憎まれる

- ・「主の憎まれるものが… 兄弟の間にいさかいを起こさせる者」6:16,19

# 怠け者(1／12)

## ○ 特徴

- 先延ばしにする:「しばらく眠り、しばらくまどろみしばらく手をこまぬいて、また横になる。」6:10
- 放置していてもそれは小さいことだと自分自身を欺く

## ○ 怠けを肯定する時代

- 勤勉であることが、不合理で、愚かであるかのように扱われる
- 楽に金儲けすることが賞賛される

# 愚か者の本当の問題点

- 自分の愚かさに気づいていない
  - ・「これは私と関係ない」と思ってしまったら大問題！
- 気づいていても直そうとしない
  - ・「いつまで／浅はかな者は浅はかであることに愛着をもち／不遜な者は不遜であることを好み／愚か者は知ることをいとうのか。」1:22
- 自分が不幸になるだけなら良いが、周囲の人々を更に不幸にしている
  - ・「愚かな者とは、習慣的に現実から逃げ、**まわりの者**や自分自身の人生を惨めなものにしてしまう人々のことです」

# イエス・キリストは

- 不遜ではなく謙遜な方
  - 神の位をも捨てられた
- 浅はかでなく思慮深い方
- 頑固でなく柔軟な方
  - 常に人々や状況に自らを合せられた
- ブラブルメーカーではなくピースメーカー
  - 十字架により神と人、人と人との壁を壊された
- 怠け者ではなく勤勉な方
  - 私たちを救うためにあらゆる行動をし、今も全人類のために働き続けておられる

# 祈り

「主なる神よ、私の中に「不遜」とまた「浅はかさ」も(その他の愚かさも)見受けられます。確かに私は他人の承認を必要とし過ぎますし(認められたい)、知的にせっかちで考え抜こうとしません。しようちゅうあなたに罪からお救いください(何とかしてください)とお願ひします。今この時私を愚かさからお救いください。」(1／9)